

学校経営方針

金竜小学校創立 104 年の伝統を引継いだ教育活動を行います。

「子供一人ひとりを大切にする学校」「教職員が研鑽し、協働する学校」「保護者・地域から信頼される学校」をめざし、努力します。

そして子供たちの健全育成を果たすために教職員が一丸となって教育活動を行います。

台東区立金竜小学校校長

古谷 尚律

I 台東区立金竜小学校 学校経営方針

平成28年度台東区立金竜小学校の教育は、法令及び学習指導要領に基づき、東京都教育委員会、台東区教育委員会の教育目標や基本方針に則り教育課程を編成し、学校の教育活動を展開していく。また教育委員会や学校評議員からの指導・助言や評価や、保護者・地域からの評価を受け、「保護者・地域に信頼される学校」をめざす。学校・地域の伝統・文化を大切にし継承しつつ、学習指導要領に基づいた適切な教育内容を行う。

学校教育目標

○進んで学ぶ子 ○思いやりのある子

○心も体も健康な子

内部評価



外部評価

【学校経営の基本方針】

★安全・体育・健康教育の推進

- 生活安全・交通安全・防災教育を実施し子供の安全を守り主体的な行動がとれるようにする。
- 体育・健康・安全に関する必要な資質・能力を育てつつ心身の調和のとれた発達をめざす。
- 生活習慣の課題や生活習慣病等の課題に適切に対応できるよう健康教育を充実させる。

★心の教育・人権尊重教育の充実

- 学校と地域が一体となった「心の教育」を推進する指導体制を整えることにより、集団の一員としての自覚をもち、規範意識のある児童の育成を図る。
- 人権尊重の精神にもとづき、自他の生命を大切に、互いに認め合い助け合いながら学習活動に取り組み、社会に貢献できる児童の育成を図る。

★思考力・表現力の育成・読書の充実

- 教科等において思考力・表現力を高める。
- 図書室を充実し図書教育を充実する。
- 読み聞かせを行う。

★基礎・基本の学力の定着

- 基礎・基本の学力を身に付けるとともに、自ら課題を見付け、正しく判断し、最後までねばり強く創造的に解決できる児童の育成を図る。

★特色ある教育活動・開かれた学校づくりの推進

- 学校公開のみではなく、行事や集会等できるだけ多くの教育活動を保護者・地域に公開し、開かれた学校づくりを推進する。
- 教職員による内部評価、学校評議員や保護者・地域による外部評価を実施し、児童の実態や学校及び地域の実態に即した教育課程を編成、実施する。
- 金管バンド、ビオトープ、食育・安全・和の教育・読書活動等特色ある教育活動を実施する。

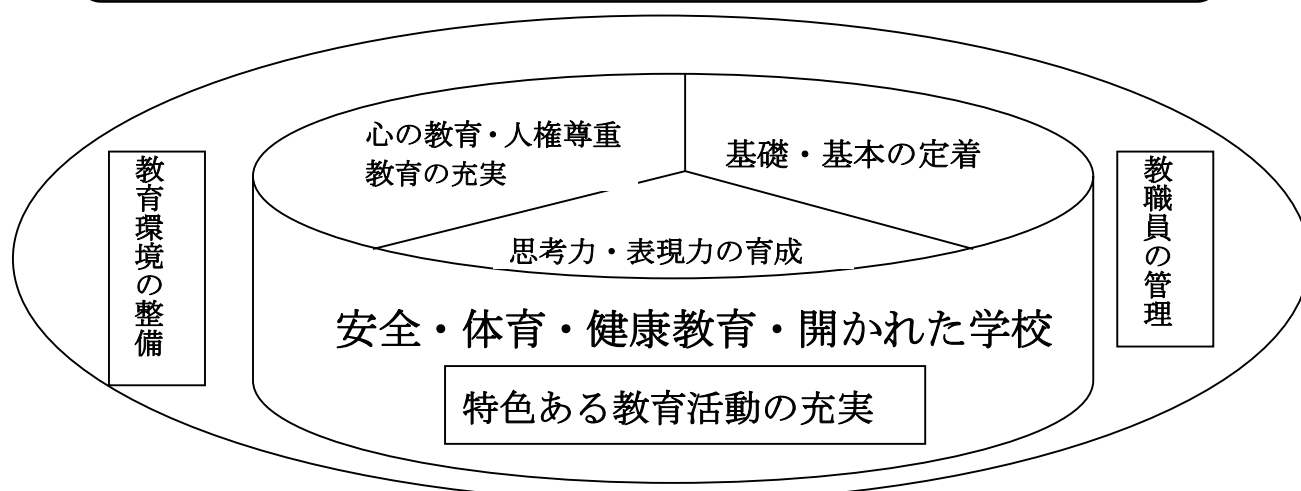
★教育環境の整備

限られた予算で計画的に教材や教具等を整え教育環境の整備に努める。

★教職員の服務管理

教育公務員として、質の高い授業を提供するとともに、服務に厳正であることを通じて保護者、地域から信頼を得られるようにする。

Ⅱ 学校経営の基本方針と具体策



★安全・健康教育・体育・食育の推進

健康・安全で活力を営むために必要な資質・能力を育てながら心身の調和のとれた発達をめざす。災害対策・安全教育の充実とともに、セーフティプロモーションスクールとしての活動を行う。生活習慣の乱れや心の健康等の健康課題に適切に対応するために教育活動を実施し、健康で安全な生活ができるようにする。

具体策

- ★ 歯科保健の充実 虫歯0を目指します。歯磨き指導、歯の保健指導の充実
- ★ 学校保健・安全指導計画、性教育年間指導計画に基づく実践
学校保健・安全指導計画をさらに充実させ、計画的・系統的な健康教育を実施。また、各学年性教育の実施。
- ★ 体育（保健領域）の授業改善・安全・体育・健康教育の充実
区小学校研究会や小体研連等の成果を基に運動量確保等授業改善。
体育推進指定校の実績を体育・健康教育に生かす。縄跳び運動の充実。
- ★ 体力づくりの推進
体育の授業の充実、朝、中休み、昼休みに校庭遊びの推奨。
- ★ 学校保健委員会の充実
学校医、学校歯科医、学校薬剤師、PTA、地域と共に学校保健委員会を充実させる。心と体の健康づくりについての啓発。
- ★ データに基づく児童の健康状況の把握
健康状態を客観的に把握し、健康に関する指導の充実。
- ★ 家庭との連携による健康づくり運動
生活習慣を身に付けるための「生活リズムカード」「ノーテレビ運動」「広報誌の活用」等を行い保護者と共に行う健康づくり。
- ★ 食に関する指導の充実
「お魚の授業」「様々な給食指導」等を通して食に関する興味・関心を育て、食を楽しむ心を育成する。授業等を通じた食に関する指導。
- ★ 安全・防災教育、指導生活指導の充実
不審者の侵入を防止します。地域防災・安全教育の推進。授業、生活指導、セーフティ教室、避難訓練、安全マップ等により、児童の安全意識を高め適切な行動がとれる児童の育成を図る。朝礼、長期休業前の生活指導による、良い生活習慣や生活安全の推奨。ロールプレイング等の活用。
- ★ 不登校・いじめ・不応等への対策
養護教諭、スクールカウンセラー等と連携し、早期発見・早期対応。

★基礎・基本の学力の定着のための質の高い授業づくり

基礎・基本の学力を身に付けるとともに、自ら課題を見付け、正しく判断し、最後までねばり強く創造的に解決できる児童の育成を図るための質の高い授業づくりに努める。本年度の校内研究内容を算数科とし、その指導技術を活用して児童の基礎学力の定着を図る。

具体策

- ★ **学年経営計画、学級経営方針、専科経営方針、保健室経営方針等の作成**
校長が示す学校経営計画に基づく学年、学級、専科、保健室経営方針を4月までに作成。保護者の願いや児童の実態に基づく意図的・計画的な教育の展開。その後の評価・改善。
- ★ **週の指導計画案の作成による意図的・計画的な指導**
新学習指導要領や解説に示された内容を、意図的・計画的に設定・指導し、児童の確かな学力の育成に努める。週の指導計画案の作成による、意図的計画的な教育活動を進める。
- ★ **教育課程の実施状況管理**
校長・副校長は教職員から提出される週の指導計画を点検・指導・助言するとともに、定期的に授業観察を行い教育課程の実施状況の把握。
- ★ **教科等の授業時数の確保**
1時間の学習時間を大切にし、各教科等で指導時間に不足が出ないように毎月確認。
- ★ **学年により、理科・社会の授業の交換など、学年協力した授業形態の工夫**
- ★ **個に応じた授業の推進**
少人数指導や複数の指導者で授業をするチームティーチングを取り入れる。個に応じた授業を行い基礎・基本の定着を目指す。
- ★ **補習授業**
算数少人数、各講師を活用しての補習、夏季学習相談等において、補習授業を実施。
- ★ **観点別評価に基づいた評価と指導の一体化**
評価するうえでの4つの観点【「関心・意欲・態度」「知識・理解」「思考・判断・表現」「技能】に基づいて学習を評価し、指導の改善に生かす。
- ★ **校内研究・研修・OJTの充実**
主幹・主任教諭が教員を指導するOJTの機会を設ける。
- ★ **全教職員の研究授業の実施**
全教職員が年間最低一度は提案授業を行い、その評価を基に指導技術の改善・工夫し、指導力の向上に努める。
- ★ **授業のねらいに合わせたICT機器の活用**
PC教室の活用や各教科授業での電子黒板の活用。ICT機器の積極的活用。
- ★ **朝の時間の活用**
「読書」「運動」「学習」時間を実施し体力づくり、学習の基礎を培う。
- ★ **特別支援教育の推進、連携の推進**
かたばみ教室と連携し、一人一人のニーズに対応した教育を推進。特別支援学校と本校に在籍する復籍児童との交流を年に数回実施。

★心の教育・人権尊重教育の充実

学校と地域が一体となった「心の教育」を推進する指導体制を整える。そのことにより、集団の一員としての自覚をもち、規範意識のある児童の育成を図る。

具体策

- ★ **あいさつ運動等の実施（「あすもみなげんきなこ」）**
校内外いつでもどこでも元気よくあいさつができるように指導。
- ★ **異年齢、特別支援学級（かたばみ教室）・幼稚園との交流**
異年齢の交流、特別支援学級（かたばみ教室）、復籍児童・幼稚園児との交流を通して互いの思いやり、認め合い、励まし合う人間性豊かな心情の育成。
- ★ **栽培活動やボランティア活動の推進**
学級菜園等で草木を栽培し、地域清掃等のボランティア活動を行い、思いやりの心や規範意識の育成を図る。
- ★ **心と体によい環境作り**
学校に設置されているビオトープを充実させ、自然を大切に思う心や生命を尊重する態度を育成する。
- ★ **日本文化・伝統を学ぶ**
総合的な学習の時間や特別活動、クラブ活動等を通して、茶道、和楽器体験、俳句 書道礼法、百人一首等、日本の文化・伝統に触れる体験を充実させる。
- ★ **ALTの活用・充実**
外国語活動を展開し、自国の文化や異国文化を理解する態度を育成する。
- ★ **コミュニケーション能力の育成**
各教科等においてコミュニケーション能力の育成を目指す。
- ★ **金管バンドの充実**
金管バンドを通して情操豊かな子供を育成する。
- ★ **特別支援会議**
特別支援等を要する児童に対してスクールカウンセラーと連携し組織的に対応するため会議を実施する。

★人権尊重の精神の育成

人権尊重の精神にもとづき、いじめもなく自他の生命を大切にし、互いに認め合い助け合いながら学習活動に取り組み、社会に貢献できる児童の育成を図る。

具体策

- ★ **道徳時間の充実**
年間35時間（1学年は34時間）を確保し、人権尊重の教育に取り組む。
- ★ **体罰禁止（言葉による体罰も含む）**
力で押さえつける指導の排除。
- ★ **掲示物の確認**
人権に充分配慮された掲示物であるか学年主任が中心になり毎月定期的に点検する。
- ★ **言語環境の整備**
教職員自ら範を示し、言語環境の改善に努める。
- ★ **人権教育研修会への参加**
人権教育指定研修に参加し、職員連絡会等において人権教育に関する指導・助言を行う。
- ★ **いじめへの対応**
早期発見・早期対応・組織的な対応を行う。いじめのない学級をめざす。

★思考力・表現力の育成。読書の推進

- ・教科等において言語活動の充実を図る。
- ・校内研究を通し教員の指導技術の向上を図り、児童の思考力・表現力を高める。
- ・朝学習時間に読書時間を確保する。
- ・読み聞かせ、ブックトーク、アニメーションを通し、読書活動を実施する。

★開かれた学校づくりの推進

学校公開のみではなく、行事や集会等できるだけ多くの教育活動を保護者・地域に公開し、開かれた学校づくりを推進する。

・職員による内部評価、学校評議員や保護者・地域による外部評価を実施し、児童の実態や学校及び地域の実態に即した教育課程を編成、実施する。

具体策

- ★ **説明責任の充実**
学校経営計画、学校要覧、学校だより、家庭・地域・関係機関に届け、学校教育の理解と評価をいただきながら学校づくりを進める。
- ★ **学校評議員制度の充実と学校改革**
外部評議委員より金竜小学校の取り組みを評価、アドバイスをいただく。
- ★ **学校評価活動の継続**
児童・保護者・教職員及び地域、学校評議員等からの外部評価と職員による内部評価を実施し、結果を総合的に分析し学校改善に役立てる。
- ★ **教育活動のPR**
PTAの協力を得てホームページを定期的に更新し、教育活動について発信する。
- ★ **PTAや地域・近隣の中学校との連携**
学校は地域の教育力を活用するだけでなくPTAや地域の教育活動にも積極的に参加し、学校の地域、近隣の中学校と連携して児童を健やかに育成する。
- ★ **職員によるさわやかなあいさつ**
児童はもちろん、家庭、地域、来校者、同僚に対して率先して明るく「さわやかなあいさつ」を励行する。

★特色ある教育活動の推進

具体策

- ★ **防災教育・安全指導体育・の充実**（全国学校安全教育研究発表大会）
- ★ **健康教育・歯科保健教育の充実**
- ★ **基礎・基本の充実**
朝の時間の活用、外遊びの時間の確保と奨励
- ★ **日本の伝統文化活動・和の教育の推進**
お琴の合奏体験。和楽器体験。
茶道体験。席書き会。俳句・短歌の作成。全クラスで百人一首大会。
地元の伝統工芸品に触れる活動。
- ★ **環境教育・ビオトープの充実**
- ★ **金管バンドの充実、地域行事への参加**
- ★ **特別支援教育の充実**
- ★ **地域・保護者との連携**
- ★ **食育の推進 専門家との連携**
- ★ **オリンピック・パラリンピック教育の推進**
- ★ **幼稚園との交流活動**

★ 教育環境の整備

限られた予算で計画的に教材や教具等を整えるとともに教育環境の整備に努める。

具体策

- ★ **体育・健康関連の教具を充実**
体育活動の充実及び意欲的に外遊びができるように教具を充実。
- ★ **教科等の教材・教具の充実**
事務と連携し、計画的に教育教材・教具の購入。また教員が使いやすいような環境整備。
- ★ **教室環境の整備**
掲示物を充実させ、教室環境の整備。教室内の美化活動。
- ★ **職員室の環境整備**
机上の整理・整頓。
- ★ **予算の有効活用**
数年を見通した計画のもとに物品購入。
- ★ **安全・安心な学校・地域**
セーフティプロモーションスクールとしての環境整備。

★ 教職員の管理

教育公務員として、組織人として、自らの服務に対して厳正な態度で臨むとともに、権利と義務を正しく理解し、保護者、地域からの信頼を高めていくように努める。

具体策

- ★ **生活指導の充実・安全指導の徹底**
自己申告の達成と成長・・・OJT（オンザジョブトレーニング）
年数回OJT研修を実施して、教職員の学びの場の確保。
- ★ **教職員の学び合い助け合い**
学年所属の他、低チーム(低学年)、中チーム(中学年)、高チーム(高学年)による学び合い・助け合い。授業力向上及び若手の相談、育成。
- ★ **教職員の専門性を高める研究・研修の充実**
教材分析による、学習内容を構想する力の向上。
指導案により、学習を構想する力の向上と確認。
授業記録による児童の学びや思考の道筋捉える力の向上。
ミニ論文、所見等作成研修で、文書証言力の育成。
- ★ **法例遵守・守秘義務**
法例に従った勤務。公文書等の守秘義務と文書管理を徹底。
- ★ **教育公務員としての自覚**
公務員として信用を失墜する行為の防止。
金竜小学校教職員としての意識と自覚。
- ★ **報告・連絡・相談**
組織の一員として上司への報告、連絡、相談。
教育公務員として、責任ある態度。
- ★ **厳正なる会計管理**
配当された予算の活用、保護者から集金した教材費の管理と報告。
学年会計簿による適正な管理。